

「本山寺山森林づくりの会」活動報告

秦 康夫

2015年5月17日（日）9:30～16:00

作業項目：1）チェーンソー取り扱い研修
2）林床整備

間伐済地区の伐倒木や林床の枯損木整備の際、手ノコでは手に余る大径木を片付けるには、どうしてもチェーンソーの使用が必要となる。今日は、大阪府森林組合三島支店高槻事業所の是枝巨将氏を講師に迎え、チェーンソー取り扱い方法の講習を受けた。

午前中は、チェーンソーの仕組みと起動方法、使用する際の注意事項の説明、倒木の玉切りと枯損木の伐倒作業の実演と説明を受けた。昼食後は、2組に分かれて実習に移り、1組は是枝氏、2組は講師経験のある小櫃さんの指導のもと、各自交代で実際にチェーンソーを使っての玉切り作業を経験した。その後、立木の伐採実習を兼ねて、物置周辺の松の枯損木数本を伐採処理した。

チェーンソーを使えば手ノコ作業とは比べ物にならない位効率がよい反面、危険度が高い。今日教わった事項は全て安全作業のためのものである。一度や二度で身につくものではないが、とにかく、危険を避けるためにはどうしたらよいか、ということ常を常に考えながら一つひとつの作業を慎重に進めるよう心掛けたい。

【参加者】

阪下幸一 小櫃徹夫 宮本廣 斧田一陽 武田壽夫
黒山泰弘 丸山喜代司 倉谷邦雄 猪川誠 福井誠
中村賢三 薦田佳一 秦康夫 計 13 名



① 集合写真



② チェーンソー構造説明



③ 玉切り実習中



④ 受け口を切る



⑤ 伐倒木処理中